機能の有効化

有効化には自治体から案内される二次元コードが必要です。

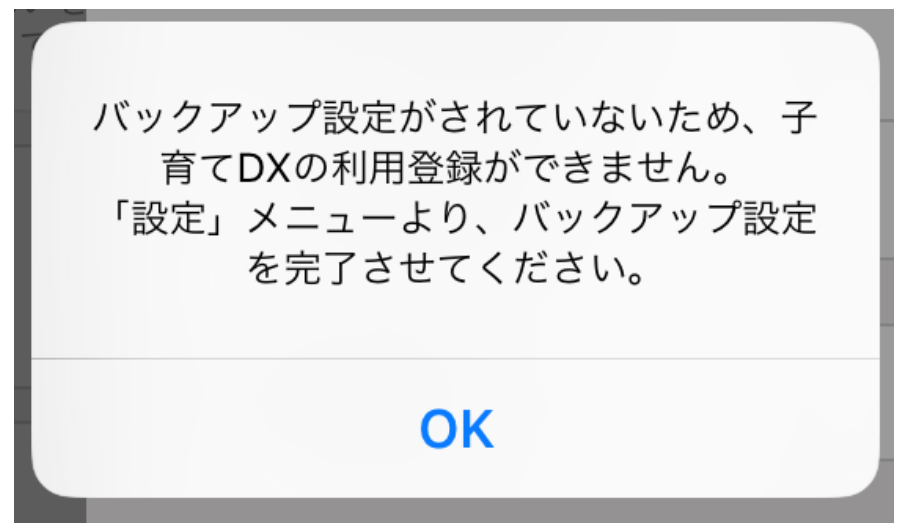
※デジタル予診票の利用には機能の有効化が必須です。

① HOME画面のメニューバーをタップしてください。



② メニュー一覧から【子育てDX設定】をタップしてください。





アラートが出る場合、左画面の【設定】から【アカウント連携】をタップし、アカウント連携を完了させてください。

③ 機能を有効化するお子さまの【未参加】をタップしてください。



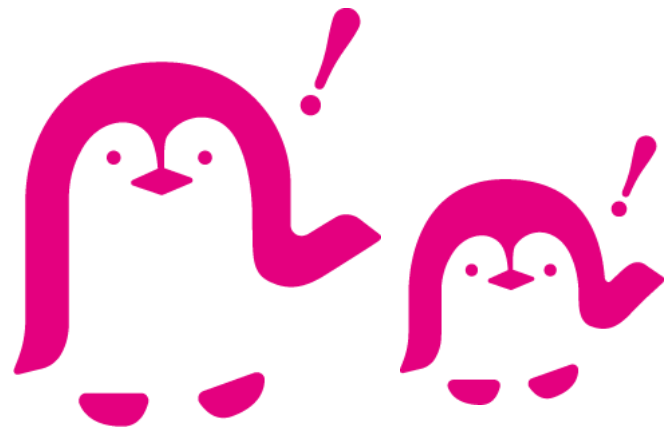
④ カメラが起動したら、自治体から案内された二次元コードを読み取ってください。



⑤ 読み取りが完了すると参加登録画面が表示されます。
お子さまの生年月日欄へ生年月日を入力し、【同意して参加する】をタップしてください。

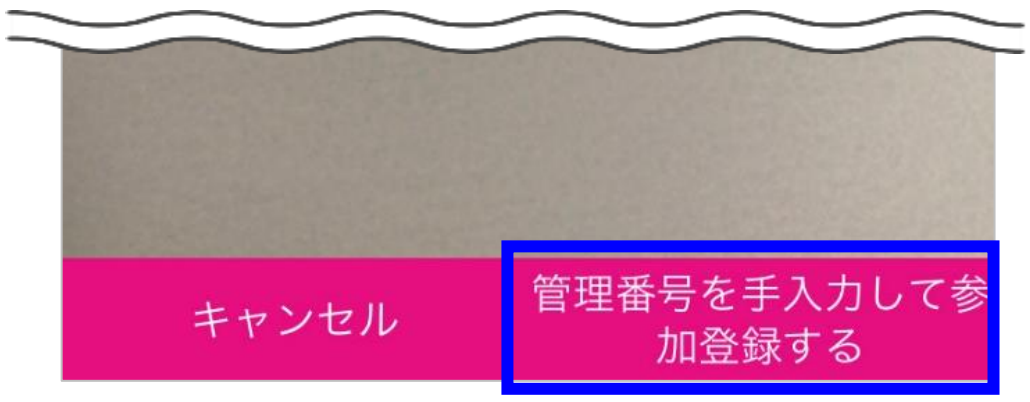


Web版は二次元コード読み取りができません。次ページに記載の方法で、有効化してください。

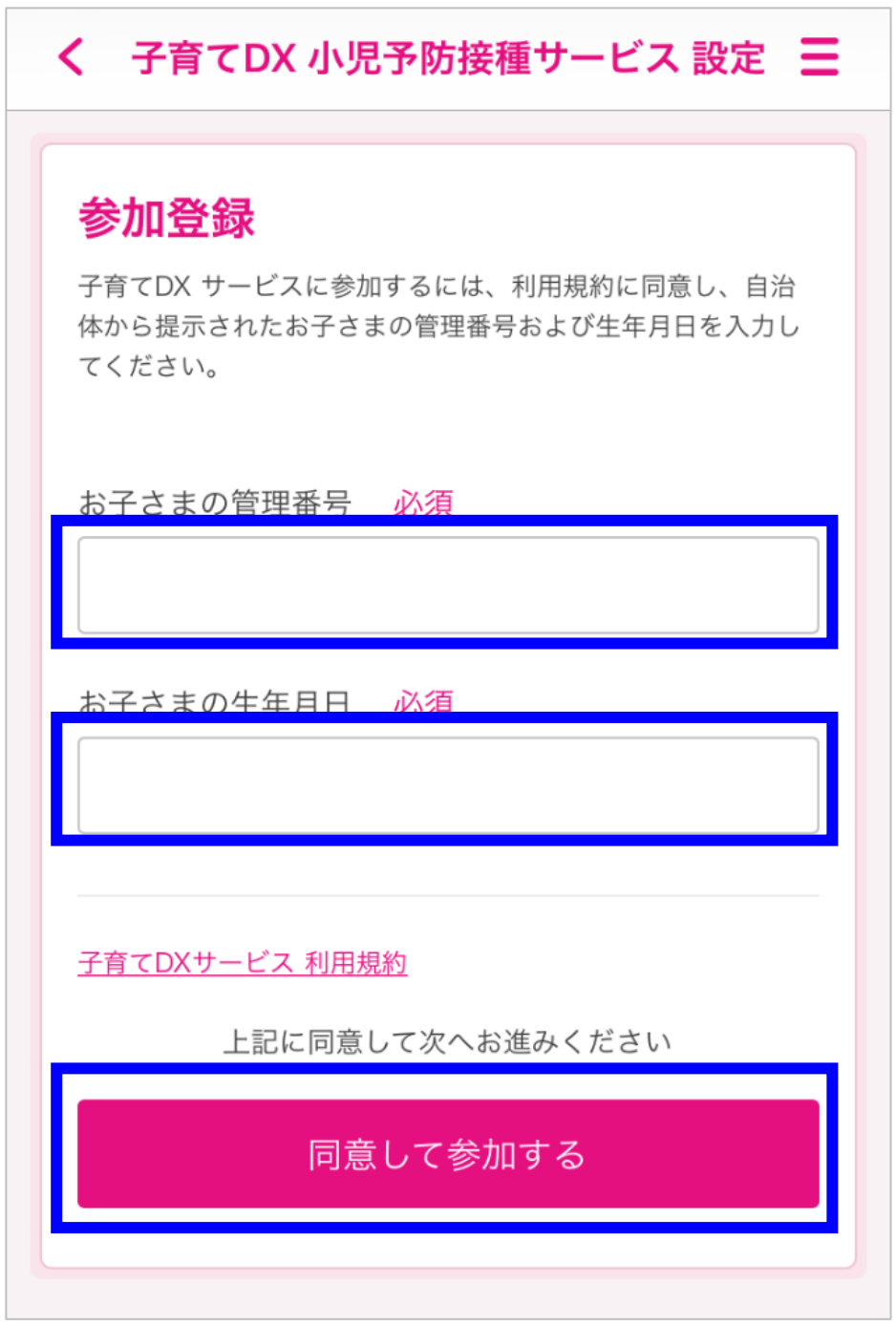


【二次元コードの読み取りに失敗する場合】

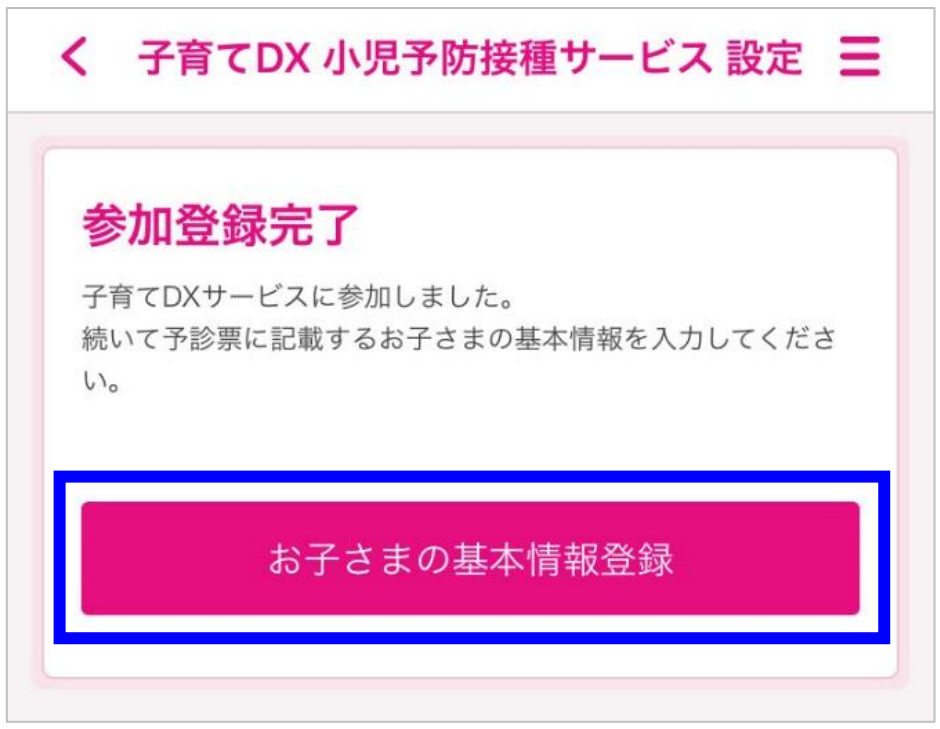
二次元コードの読み取りに失敗する場合は【管理番号を手入力して参加登録する】をタップします。



参加登録画面で、お子さまの管理番号入力欄へ自治体から案内された10桁の「子育てDX 管理番号」を、お子さまの生年月日欄へ生年月日を入力し、【同意して参加する】をタップしてください。



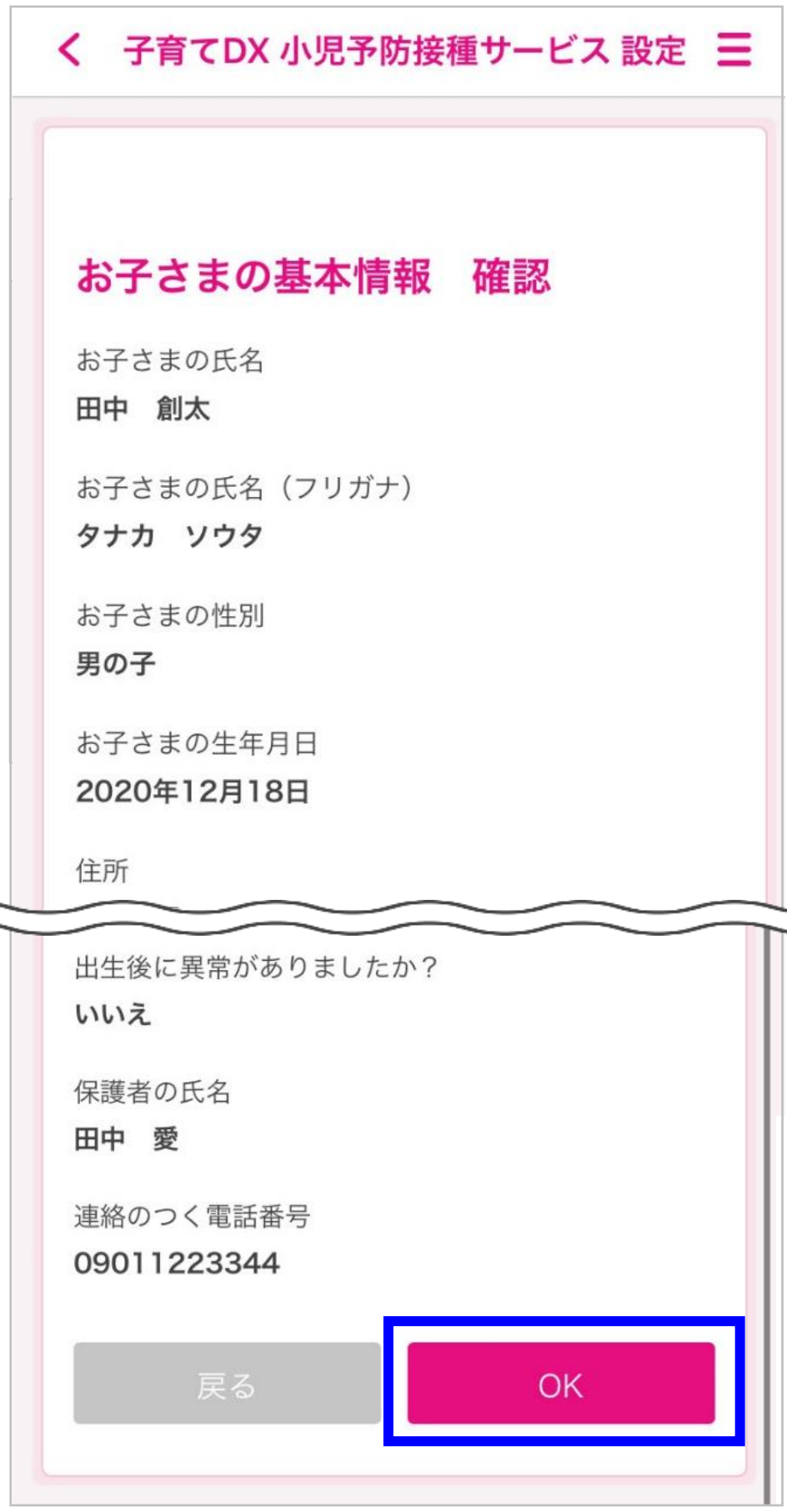
⑥ 【お子さまさまの基本情報登録】をタップしてください。



⑦ お子さまの基本情報を入力し、【確認】をタップしてください。
※二次元コードで機能を有効化した場合、一部情報が反映されています。



⑧ お子さまの基本情報が正しく入力されていることを確認し、【OK】をタップしてください。
誤りがある場合は【戻る】をタップし、基本情報を修正します。



⑨ 【サービスに参加する】の画面が表示されたら、基本情報の登録完了です。

